

(4 環境にやさしい循環型社会、暮らしに息づく文化芸術、コミュニティの活性化など京都ならではの地域の魅力の向上)

[単位：千円]

4 環境にやさしい循環型社会、暮らしに息づく文化芸術、 コミュニティの活性化など京都ならではの地域の魅力の 向上

32項目 1,380,400

<環境政策局>

①岡崎地域公共施設間エネルギーネットワーク形成実証事業 38,000

「スマートシティ京都研究会」の岡崎地域分科会における検討成果を踏まえ、行政・民間企業合同のプロジェクトチームにより、岡崎地域における公共施設間のエネルギーネットワーク形成に向けた実証事業を進める。

25年度は、ネットワーク対応型の建物エネルギー管理システム（BEMS）、小水力発電の導入、それらの技術を用いた京都市動物園の「エコ・Zoo」実現に向けた取組を推進する。

[環境政策局 地球温暖化対策室 TEL 222-4555]

②次世代環境配慮型住宅エネルギーネットワーク実証事業 16,300

「スマートシティ京都研究会」の職住共存地域分科会における検討成果を踏まえ、産学公連携の実証事業協議会により、創エネ・蓄エネ設備等と住宅エネルギー管理システム（HEMS）を備えた京都版スマートハウス複数戸間でネットワークを形成し、電力融通を含む実証事業を行う。

[環境政策局 地球温暖化対策室 TEL 222-4555]

③民生・業務部門施設への省エネ・節電対策普及事業 9,200

民生・業務部門施設への新たな省エネ・節電手法として、本市、有識者、民間事業者からなる研究会を設置してモデル施設にBEMSを導入し実証事業を行うことにより、他の民間施設への普及を図る。

[環境政策局 地球温暖化対策室 TEL 222-4555]

(4 環境にやさしい循環型社会、暮らしに息づく文化芸術、コミュニティの活性化など京都ならではの地域の魅力の向上)

[単位：千円]

④包装紙等の雑がみの分別リサイクル拡大に向けた社会実験 11,000

家庭ごみの約3割を占める「紙ごみ」のうち、家庭でのリサイクルが進んでいない「雑がみ」（包装紙、ビラ、パンフレット、紙箱などのリサイクル可能な汚れていない紙）をターゲットに、モデル地域の世帯を対象とする分別収集の社会実験を実施し、減量効果や分別状況等を検証するなど、「雑がみ」の分別リサイクルの拡大に向けた検討を行う。

[環境政策局 まち美化推進課 TEL 213-4960]

⑤生活環境美化センター再整備事業（府市協調） 617,100

京都府警南警察署の建替え用地として、生活環境美化センターの敷地を、現南警察署の敷地と用地交換を行うことに伴い、生活環境美化センター機能の移転・再整備を行う。

[環境政策局 環境総務課 TEL 222-3450]

[環境政策局 まち美化推進課 TEL 213-4960]

【局配分枠等における主な新規・充実事業（環境政策局）】

[新規事業]

◇「エコ学区」事業 44,100

◇グリーンイノベーション創出総合支援プロジェクト 24,500

◇岡田山撤去関連事業 5,800

<都市計画局>

⑥平成の京町家普及・促進事業 5,000

平成の京町家の普及・促進を更に進めていくため、TVやイベント等で使用可能な映像の作成など、「広告・宣伝」分野の取組を強化し、広く市民・事業者等へ継続的なPRを行う。

[都市計画局 住宅政策課 TEL 222-3666]

(4 環境にやさしい循環型社会、暮らしに息づく文化芸術、コミュニティの活性化など京都ならではの地域の魅力の向上)

[単位：千円]

<建設局>

⑦LED道路照明灯の設置 86,000

約80,000基の道路照明灯のうち、67,000基を超える蛍光灯について、24年度から新設分についてLED化を行い、節電・低炭素化を図っている。25年度からは、更新時においてもLEDを導入することにより、更なる節電・長寿命化・低炭素化を進めていく。

全体事業費 139百万円(うち政策的新規・充実事業予算枠86百万円)

[建設局 調整管理課 TEL 222-3568]

⑧花と緑あふれるまちづくり～緑視環境向上プロジェクト～ 389,000

◆街路樹整備事業～花の道づくり～ 200,000

街路樹が植栽されていない路線への新たな花木の植栽や、老朽化した街路樹の花木への樹種転換により、まちなかに潤いを与え、花と緑豊かなまちづくりを推進する。

(新 植) 竹田街道、柳長公園前通

(樹種転換) 京都守口線、二条通、新城南宮道、津知橋通、大手筋通

◆街路樹整備事業～道路の森づくり～ 167,000

低木植栽になっている中央分離帯に新たに高木を植栽し、「道路の森」を創造することにより、良好な街路樹景観を創出する。

対 象 久世橋通（国道171号～国道24号）、葛野大路通（御池通～四条通）、
御池通（西大路通～御前通）

◆ケヤキ並木保全・創造プロジェクト 22,000

ケヤキ並木の景観保全を図るため、主要なケヤキ並木において樹勢診断調査を行い、ケヤキの樹勢回復、更新等を実施する。

対 象 白川通、堀川通、葛野大路通、新林本通、御池通

全体事業費 436百万円(うち政策的新規・充実事業予算枠389百万円)

[建設局 緑政課 TEL 222-3589]

(4 環境にやさしい循環型社会、暮らしに息づく文化芸術、コミュニティの活性化など京都ならではの地域の魅力の向上)

[単位：千円]

⑨宝が池公園新景観創造事業 3,000

宝が池公園内に、公園や隣接する国際会館の利用者が桜の景観を楽しめるよう、まとまった本数のサクラを植樹できるエリアを整備することにより、公園の魅力の向上を図る。

年次計画 25年度 地質調査、測量

26年度 設計

27～28年度 園路整備、市民との協働による植樹

[建設局 緑政課 TEL 222-3589]

<産業観光局>

⑩京都発森林バイオマスエネルギー利活用推進事業 3,000

林地に残された間伐材をはじめとする未利用材の需要を創出するため、森林バイオマスを製品（マテリアル）やエネルギー源として利活用する新たな手法の調査、検討などを行う委員会を設置し、京都議定書発祥の地である本市に相応しい方策を取りまとめる。

[産業観光局 林業振興課 TEL 222-3346]

<文化市民局>

⑪京都国際現代芸術祭（仮称）の開催準備 20,000

社団法人京都経済同友会及び京都府と共に、27年2月から5月にかけて、現代美術等を中心とする国際的な芸術祭を開催する。

25年度は開催準備を進める。

[文化市民局 文化芸術企画課 TEL 366-0033]

⑫京都文化芸術コア・ネットワークの整備 2,100

京都の文化芸術の振興を総合的に推進するため、文化団体、NPO法人、大学、行政の連携において中核となる「京都文化芸術コア・ネットワーク」を整備する。

[文化市民局 文化芸術企画課 TEL 366-0033]

(4 環境にやさしい循環型社会、暮らしに息づく文化芸術、コミュニティの活性化など京都ならではの地域の魅力の向上)

[単位：千円]

⑬若手芸術家等の居住・制作・発表の場づくり	19,700
-----------------------	--------

飛躍する可能性を秘めた若手芸術家等が京都のまちで活動を続けられるよう、総合サポート窓口の開設、芸術家に適した空き家の紹介、閉校施設等の活用による制作場所の提供、専門家のネットワークによる発表活動の支援等を行う。

事業の実施主体は、展覧会の企画・運営等を担う専門家や学識者等で構成する実行委員会（東山アーティスツ・プレイスメント・サービス）とし、専門家の知識と京都の文化力を生かした支援を行う。

[文化市民局 文化芸術企画課 TEL 366-0033]

⑭京都会館再整備事業	30,000
------------	--------

岡崎地域の風致・景観及び文化にとって重要な構成要素として、京都会館の建物価値を未来に継承するとともに、末永く市民に愛され続ける魅力あるものとなるよう、現代のニーズに応えられる会館を目指した再整備を推進する。

25年度からは、再開館時に実施する事業の企画・調整や予約受付体制の整備などの開館準備業務を行う（27年度再開館予定）。

全体事業費 2,899百万円

〔局配分枠 1百万円、政策的新規・充実事業予算枠 30百万円
（再開館に向けた準備）
投資枠 2,868百万円（施設整備）〕

[文化市民局 文化芸術企画課 TEL 366-0033]

⑮京都映像フォーラムの開催	3,000
---------------	-------

「京都映画映像活性化検討委員会」を設置し、京都の映画映像を活性化させる施策を調査・検討し、関西イノベーション特区として進める「太秦メディアパーク構想」につなげる。

実施期間 25～27年度

[文化市民局 文化芸術企画課 TEL 366-0033]

⑯二条城で楽しむ古典芸能（仮称）	5,000
------------------	-------

「古典の日に関する法律」の制定を契機とし、古典が一層市民に親しまれ、心豊かな暮らしや文化的で活力ある社会の実現に寄与するよう、二条城において、古典芸能の公演やレクチャー等を行う。

全体事業費（「古典の日」関連事業） 21百万円（再掲）

[文化市民局 文化芸術企画課 TEL 366-0033]

(4 環境にやさしい循環型社会、暮らしに息づく文化芸術、コミュニティの活性化など京都ならではの地域の魅力の向上)

[単位：千円]

⑯京都コンサートホールにおける通路の整備	17,000
----------------------	--------

府市協調による地下鉄北山駅周辺地域の活性化の一環として、京都コンサートホール来場者の利便性を向上させるため、京都府が設置した屋根付きプロムナード（エコ路地）と京都コンサートホール入口の間に屋根を設置する。

[文化市民局 文化芸術企画課 TEL 366-0033]

⑰史跡岩倉具視幽棲旧宅の維持管理	6,500
------------------	-------

史跡岩倉具視幽棲旧宅については、財団法人岩倉公旧蹟保存会が所有して日常の公開・維持管理を行ってきたが、同財団の解散に伴い、管理団体に指定されている本市が、25年度から財団に代わって旧宅の維持管理・公開を行う。

[文化市民局 文化財保護課 TEL 366-1498]

⑲「市民が残したい無形文化遺産制度（仮称）」の創設	4,400
---------------------------	-------

京都には、時代と共に変容しながらも、世代を越えて伝えられてきた数多くの無形文化遺産があるが、定義や概念、保存団体が不明確であることから、現行の法令上、文化財としての指定・登録は困難となっている。

そこで、それらの価値を再発見、再認識し、内外に魅力を発信するとともに、大切に引き継いでいこうという市民的気運を盛り上げるため、文化芸術都市・京都として、独自の無形文化遺産を守る仕組み「市民が残したい無形文化遺産制度（仮称）」を創設する。

25年度は、日本の食文化を代表する京料理をモデルケースとして調査・検討を行うとともに、「地蔵盆」や「花街の文化」も取り上げ、その成果を検証して制度を構築する。

[文化市民局 文化財保護課 TEL 366-1498]

⑳世界遺産「古都京都の文化財」追加登録に向けたシンポジウム及び研究会の開催	2,000
---------------------------------------	-------

26年度に世界遺産「古都京都の文化財（京都市・宇治市・大津市）」が登録20周年を迎えるに際して、京都の数多くの文化遺産を人類の財産として未来へ引き継ぐため、シンポジウムを開催するとともに、世界遺産の追加登録に向けた専門家等による研究会を実施し、市民的気運を高める。

[文化市民局 文化財保護課 TEL 366-1498]

(4 環境にやさしい循環型社会、暮らしに息づく文化芸術、コミュニティの活性化など京都ならではの地域の魅力の向上)

[単位：千円]

①祇園祭後祭復興支援 3,000

公益財団法人祇園祭山鉢連合会における祇園祭後祭の復興に向けた取組を支援する。具体的には、巡回経路の検討並びに社会・経済活動、市民生活及び観覧者への影響等の動態予測調査を本市と山鉢連合会との共同事業として行い、関係者の合意形成を促進する。

[文化市民局 文化財保護課 TEL 366-1498]

②美術館開館80周年事業 12,000

美術館開館80周年を迎えるに当たり、特別展、企画展及び記念式典を開催する。

[文化市民局 美術館 TEL 771-4107]

③美術館将来構想の策定 8,000

美術館が、今後も「文化首都・京都」の中核を担う施設としての役割を果たすことができるよう、将来構想を策定する。

[文化市民局 美術館 TEL 771-4107]

④京都ならではの地域力を活かした協働型まちづくり

「区民提案・共済型まちづくり支援事業予算」の充実 20,000

24年度に創設した京都ならではの地域力を活かした新たな予算システム「区民提案・共済型まちづくり支援事業予算」について、地域の主体的なまちづくりをさらに推進するため、20百万円の予算を充実させる。

全体事業費 230百万円

(政策的新規・充実事業予算枠20百万円、局配分枠210百万円)

◆区民提案型支援事業 87,538

区民が自発的、自主的に企画、運営する事業を募集し、区民まちづくり会議等の選考によって採択のうえ、経費の一部を補助する取組を各区において実施する。

25年度は、区民が自ら取り組む地域のまちづくりに対する支援を拡充することにより、地域力の強化を一層推進する。

◆共済型事業 142,562

幅広い区民が参画する区民まちづくり会議における議論等を踏まえ、区民と区役所が共済して取り組む区民ぐるみの事業を各区において実施する。

(4 環境にやさしい循環型社会、暮らしに息づく文化芸術、コミュニティの活性化など京都ならではの地域の魅力の向上)

[単位：千円]

【各区の事業例】

北区

- ・北区北部山間地域まちづくり構想策定事業
(北部山間地域の将来像などを住民の総意で取りまとめた構想の策定)
- ・北区の地域力を結集した安心安全のまちづくり事業
(「予防」に重点を置いた安心安全のまちづくり活動を推進) など

上京区

- ・上京区学生パワーを活かした福祉と健康のまちづくり事業
(次世代を担う学生たちの企画による福祉と健康のまちづくりの推進)
- ・若い人たちがつながる「絆」事業
(上京の情報サイト「カミング」を中心に若い人たちのつながりを支援) など

左京区

- ・左京の自然を愛するプロジェクト～チマキザサの再生を左京から
(祇園祭等での活用を目指し、市内でチマキザサの再生の取組を推進)
- ・防災対策を通じた地域コミュニティの強化モデル事業
(地域防災アドバイザーを派遣し、自治組織や地域コミュニティを強化) など

中京区

- ・中京区「歩いて楽しいまちづくり」共済支援事業
(区民主体による細街路の歩行者等の安全確保の取組支援)
- ・京都みつばちガーデン推進プロジェクト事業
(ニホンミツバチの飼育を通じたまちなか緑化の推進) など

東山区

- ・つながる防災コミュニティの実現
(防災訓練、防災研修、情報がつながるシステムの確立等)
- ・ひがしやまハピネス推進事業
(区民の幸福度を高める取組や東山に暮らす魅力の発信) など

山科区

- ・やましなY級グルメの創設
(山科なす等の特産品を活用した料理の募集等による新たな魅力の発信)
- ・健康づくりサポーター「キャットハンズ」と歩く山科ウォーキングラリー(仮称)
の実施
(「キャットハンズ」を主体として、年複数回のウォーキング等の実施) など

(4 環境にやさしい循環型社会、暮らしに息づく文化芸術、コミュニティの活性化など京都ならではの地域の魅力の向上)

[単位：千円]

下京区

- ・下京区活性化機運づくり事業（仮称）
(下京区西部エリア等における地域の魅力の発掘、発信、活性化機運づくり)
- ・いいね！下京探偵団（仮称）
(区内の小学生によるまち歩きや、まちの将来像についての話し合いなどを通じて、区の魅力を発信) など

南区

- ・地域防災力強化「体験型研修」事業
(発災初期段階の避難所開設・運営についての体験型研修の実施)
- ・南区企業の“知”活用促進事業
(区内の企業が持つ“知の財産”を紹介する講座等を通じて企業と区民の交流を促進) など

右京区

- ・自治会・町内会“ス・テ・キ”プロジェクト
(自治会・町内会を中心に、若手や女性等多様な構成員とのワークショップや研修会開催)
- ・「みんなの避難所」活用プロジェクト
(ミニ避難所等の情報を集約したマップや避難所の案内プレートの制作) など

西京区

- [西京] ・ふらっと・西京～「地域力」育成支援事業～
(出会い・交流・学び合いの場となる「ふらっと・西京」の開催)
- ・みんなで創るやさしい避難所～避難所を運営してみよう～
(全小学校で避難所の開設と運営に関する訓練を実施)
- [洛西] ・洛西地域の環境整備
(大原野地域の不法投棄対策)
- ・大原野「地域ブランド」戦略の策定
(大原野・西山地域におけるブランドイメージの総合的な確立のための戦略策定) など

伏見区

- [伏見] ・久我・久我の杜・羽束師地域におけるモビリティ・マネジメント推進事業
(公共交通利用中心のライフスタイルへの転換を図る住民主体の取組の支援)
- [深草] ・まちが人を育むプロジェクト
(深草トレイルの魅力発信等)
- [醍醐] ・みんなでつくろう健康醍醐（仮称）
(地域全体で個人の健康を支え守る環境づくりのための支援) など

[文化市民局 地域自治推進室 TEL 222-3048]

(4 環境にやさしい循環型社会、暮らしに息づく文化芸術、コミュニティの活性化など京都ならではの地域の魅力の向上)

[単位：千円]

⑤地域団体とNPO法人の連携促進事業 2,300

「公益財団法人京都地域創造基金」と連携して「地域団体とNPO法人との連携」をテーマにした事業を募集し、寄附という形で地域社会から共感を得て実施する事業に対して、市民の資源（寄附）と同額の市の資源（補助金）を出すマッチングファンド方式による助成を行う。

助成金額及び対象 150千円（補助上限）×10事業

実施期間 25～27年度

[文化市民局 地域自治推進室 TEL 222-4072]

⑥NPO法人活動資金融資利子助成制度の創設 1,300

NPO法人の活動基盤を強化することにより、公益活動が安定的かつ発展的に継続できるよう、本市、京都府、金融機関及び中間支援団体の協働による利用しやすいNPO法人活動資金融資利子助成制度を創設し、京都ならではの地域力を一層高める環境づくりを推進する。

融資限度額 5,000千円／件

融資期間 5年以内

利率 年2%（固定）

助成内容

- ・融資額3,000千円以内 2%を利子補給（実質無利子）
- ・融資額3,000千円超～5,000千円 1%を利子補給（実質1%負担）

[文化市民局 地域自治推進室 TEL 222-4072]

⑦「府市協調で進めるスポーツ施設整備」に係る基本計画等策定 10,000

横大路運動公園、西京極総合運動公園及び三川合流地域等におけるスポーツ施設の整備について、府市による協議会を立ち上げ、利用者や地元の意向調査等も取り入れながら、府市協調事業として推進する。

25年度は次の事業を行う。

- ア 横大路運動公園（防災拠点としての機能を含む。）及び西京極総合運動公園の大型映像装置（オーロラビジョン）、管理諸室、トイレ等については、整備実施計画を策定
- イ 西京極総合運動公園（大型映像装置等の整備を除く。）については、今後の計画的な改修を前提とした整備基本構想を策定
- ウ 三川合流地域等におけるスポーツ運動公園等の戦略プランを策定

[文化市民局 市民スポーツ振興室 TEL 366-0168]

(4 環境にやさしい循環型社会、暮らしに息づく文化芸術、コミュニティの活性化など京都ならではの地域の魅力の向上)

[単位：千円]

⑧宝が池公園体育館（仮称）整備に係る基本調査 5,000

宝が池公園球技場南側の遊休地における「宝が池公園体育館（仮称）」の整備に向け、基本調査を実施する。

[文化市民局 市民スポーツ振興室 TEL 366-0168]

【局配分枠等における主な新規・充実事業(文化市民局)】

[充実事業]

- | | | |
|------------------|-------|----------------------|
| ◇人権文化推進計画進行管理 | 全体事業費 | 4,833 (うち充実分 4,000) |
| ◇古典の日推進事業 | 全体事業費 | 7,500 (うち充実分 2,500) |
| ◇地域コミュニティ活性化策の推進 | 全体事業費 | 12,000 (うち充実分 2,000) |

<行財政局>

【局配分枠等における主な新規・充実事業(行財政局)】

[新規事業]

- | | |
|--------------------|-----|
| ◇岩倉具視特別展の開催（歴史資料館） | 400 |
|--------------------|-----|

[充実事業]

- | | | |
|---------------|-------|-----------------------|
| ◇市政史編さん事業 | 全体事業費 | 11,308 (うち充実分 3,000) |
| ◇芸術大学教員研究費の充実 | 全体事業費 | 37,100 (うち充実分 12,415) |

(4 環境にやさしい循環型社会、暮らしに息づく文化芸術、コミュニティの活性化など京都ならではの地域の魅力の向上)

[単位：千円]

<総合企画局>

⑨戦略的広域シティPR事業 15,000

京都の持つ観光、歴史・文化の魅力はもとより、市政の先進的な取組等を全国・海外に向けて効果的かつ効率的に情報発信するため、首都圏を中心とした多様なマスメディアに幅広く情報を提供し、全国・海外へ発信する多種多様な媒体に採用されるための広域パブリシティ・システムを構築する。併せて、シティPR効果が特に顕著な案件について、出版物等の企画・特集とタイアップしたイメージアップ戦略としての広報活動を展開する。

[総合企画局 市長公室 TEL 222-3094]

⑩海外留学派遣プログラム支援事業 4,500

大学コンソーシアム京都や各大学との協働の下、京都市域の活性化に資する留学プログラムを開発し、「京都の大学の国際化の推進」、「京都で学ぶ学生の海外留学の促進」及び「国際化の視野を持った地域の担い手の育成」を図る。25年度はプログラムの開発を行い、26年度以降、開発したプログラムによる海外留学派遣を実施する。

[総合企画局 市民協働政策推進室 TEL 222-3103]

⑪「大学のまち京都・学生のまち京都」次期推進計画策定 5,000

各大学の現状や学生、社会のニーズ等を踏まえ、18歳人口が減少する時代において「大学のまち京都・学生のまち京都」であり続けるための新たな大学政策の指針として、次期大学政策推進計画（26～30年度）を策定する。

[総合企画局 市民協働政策推進室 TEL 222-3103]

(4 環境にやさしい循環型社会、暮らしに息づく文化芸術、コミュニティの活性化など京都ならではの地域の魅力の向上)

[単位：千円]

②京都・ケルン姉妹都市提携50周年記念事業 7,000

ケルン市（ドイツ）との姉妹都市提携50周年を記念して、両市の代表団の相互派遣を行う。また、京都市内において、ドイツ音楽の演奏や記念植樹等を実施するほか、ケルン市において、清水焼の展示や日本庭園の紹介等、京都・日本の文化を紹介するイベントを行うとともに、観光や京町家の保全・再生等の取組の紹介、京都の魅力のPRなど、京都創生の海外発信に取り組む。

さらに、京都市とケルン市の大学生が、両市のイメージを描いたポスターを展示するなど、両市間の大学交流の推進を図る。

全体事業費 18百万円

（局配分枠11百万円、政策的新規・充実事業予算枠7百万円）

[総合企画局 市民協働政策推進室 TEL 222-3103]

【局配分枠等における主な新規・充実事業（総合企画局）】

[新規事業]

◇「京都市国際化推進プラン」の中間見直し 4,700

[充実事業]

◇国家戦略としての京都創生の推進 全体事業費 38,500（うち充実分 3,500）

◇大学地域連携創造・支援事業 全体事業費 6,000（うち充実分 3,000）